



2023 年 2 月 20 日

「自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）フォーラム」への参画について

千葉銀行（頭取 米本 努）は、自然関連財務情報開示タスクフォース（Taskforce on Nature-related Financial Disclosures:TNFD）の取組みに賛同し、TNFDフォーラムへ参画しましたので、お知らせします。

TNFDとは、国連環境計画・金融イニシアチブ（UNEP FI）、国連開発計画（UNDP）、イギリスの環境NGO Global Canopy、および世界自然保護基金（WWF）により 2021 年 6 月に正式に発足した、自然資本や生物多様性に関連した幅広い情報開示の枠組みの開発・提供を目指す国際イニシアチブです。TNFDは、企業が自然に関連した情報開示を行うことにより、資金の流れを「ネイチャー・ポジティブ」（自然に対して良い影響）へ転換させることを目指しており、TNFDフォーラムは、こうしたTNFDの議論をサポートするステークホルダー組織です。

当行は、「環境保全」を当行グループのマテリアリティ（重要課題）として掲げており、環境保全は、持続可能な社会を実現する上での大前提と考えています。また、当行が主たる営業基盤とする千葉県は、商工業が発展する一方で、緑豊かな丘陵や変化に富んだ海岸などの豊かで多様な自然に恵まれており、さまざまな動植物が生息・生育する地域でもあります。

当行は、TNFDフォーラム参画を通して、自然関連の財務情報を開示する枠組みの構築に貢献するとともに、千葉県をはじめとする自然資本や生物多様性の保全に積極的に関わり、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

以 上

<本件の取組みに関するゴール>

